

<第1会場:>はっち広場(屋根のない屋内会場、一般市民聴講可)

平成29年(2018年)1月6日(土)

司会: 松富英夫 先生		
13:00-13:15	津波の波力に関する研究	○佐々木麻衣(八戸工業大学工学部土木建築工学科)、佐々木幹夫(八戸工業大学)
13:15-13:30	津波による底面せん断力と海岸構造物との関連	○蒼澤佑樹(東北大学工学部 建築・社会環境工学科)、Nguyen Xuan Tinh(東北大学大学院工学研究科 土木工学専攻)、渡辺一也(秋田大学大学院 理工学研究科)、田中仁(東北大学大学院工学研究科 土木工学専攻)
13:30-13:45	円筒形構造物に作用する津波力に関する水理模型実験	○亀谷裕紀(東北大学)、佐藤公亮(東北大学)、植松康(東北大学)、寺本尚史(秋田工業高等専門学校)、小幡昭彦(秋田県立大学)
13:45-14:00	定常・非定常流実験による建築物への津波荷重に対する一考察	○松富英夫(秋田大学)
14:00-14:15	海岸林による家屋に関する津波被害軽減への定量的評価の試み	○林晃大(東北大学災害科学国際研究所)、山下啓(東北大学災害科学国際研究所)、今村文彦(東北大学災害科学国際研究所)
14:15-14:30		
15:00-18:00	特別講演シンポジウム(会場シアター1)	
18:30-20:30	交流会(会場シアター1)	

平成29年(2018年)1月7日(日)

9:00-9:50 地区総会		
司会: 久利美和 先生		
10:00-10:15	地震・火災発生を想定した大学における高層複合用途ビルでの避難計画策定の取り組みーサイン計画による安全対策ー	○渡邊 武(東北大学工学部・工学研究科技術部)、杉安和也(東北大学災害科学国際研究所)
10:15-10:30	災害時要援護避難者数の推定による仙台市の福祉避難所の評価	○佐久間友梨(東北大学工学部)、佐藤健(東北大学災害科学国際研究所)
10:30-10:45	能代市における津波避難計画の策定	○青柳一輝(株式会社/パスコ)、鈴木大雄(能代市役所)、伊藤智(能代市役所)、木下牧(株式会社/パスコ)
10:45-11:00	事前の備え・リスク認識・災害伝承と津波避難行動の関係ー陸前高田市における事例調査ー	○佐藤翔輔、今村文彦(東北大学災害科学国際研究所)
11:00-11:15	2016年福島県沖地震津波を契機としたいわき市における津波災害時自動車避難の方策研究	○安倍祥(東北大学災害科学国際研究所)・杉安和也(東北大学災害科学国際研究所)
11:15-11:30	2016年福島県沖地震津波時における福島県いわき市内沿岸自治会の避難状況とその後の津波避難施策の検討	○杉安和也(東北大学災害科学国際研究所)、班目佳小里(福島工業高等専門学校)、松本行真(東北大学災害科学国際研究所)
11:30-11:45	2017年イベントネシアアケン火山警報での住民避難行動・予察	○久利美和(東北大学)・Nengah Suartini(カネシア教育大学)・Budi Ana(ウタヤナ大学)・杉安和也(東北大学)・松本行真(東北大学)
11:45-12:00	森林火災による放射性物質の飛散	渡邊 明(福島大学共生システム理工学類)
12:00-12:15	ポスター発表	
12:15-13:15	昼食	
司会: 鎌滝孝信 先生		
13:15-13:30	津軽半島、鳴沢川流域にみられる過去の洪水堆積物の特徴	○鍛冶純輝、岡田里奈、梅田浩司(弘前大学理工学部)、石田将貴・内館美紀(秋田大学理工学部)、鎌滝孝信(秋田大学地方創生センター)
13:30-13:45	津軽半島、十三湖周辺におけるイベント堆積物	○岡田里奈、鍛冶純輝、梅田浩司(弘前大学理工学部)、鎌滝孝信(秋田大学地方創生センター)、石田将貴・内館美紀(秋田大学理工学部)
13:45-14:00	1983年日本海中部地震津波浸水地域における津波堆積物調査	○内館美紀(秋田大学理工学部)、鎌滝孝信(秋田大学地方創生センター)、石田将貴(秋田大学理工学部)、松富英夫(秋田大学大学院理工学研究科)、岡田里奈(弘前大学理工学部)、鍛冶純輝(弘前大学理工学部)、梅田浩司(弘前大学大学院理工学研究科)
14:00-14:15	北東北日本海沿岸にみられるイベント堆積物とその形成年代	○鎌滝孝信(秋田大学地方創生センター)、松富英夫(秋田大学大学院理工学研究科)、梅田浩司(弘前大学大学院理工学研究科)、阿部恒平、黒澤英樹(応用地質株式会社エネルギー事業部)
14:15-14:30	津波シェルターに作用する波力と運動特性に関する検討	○園井優太(秋田大学理工学部)、渡辺一也(秋田大学理工学研究科)
14:30-14:45	休憩	
司会: 佐々木幹夫 先生		
14:45-15:00	重回帰分析による米代川河口砂州地形変動に対する流量・波浪の影響評価	○堀井優介(秋田大学理工学部)、渡辺一也(秋田大学理工学研究科)
15:00-15:15	雄物川におけるUAVを利用した河口砂州回復過程に関する検討	○野口良哉(秋田大学理工学部)、渡辺一也(秋田大学理工学部研究所)
15:15-15:30	感潮水域における塩水遡上予測	○功刀 智(鉄建建設機)、佐々木幹夫(八戸工業大学)、十文字 雄登(八戸工業大学)
15:30-15:45	浅い汽水湖における塩水流動解析	○田中美香(東北大学工学部)、梅田信(東北大学 大学院工学部研究科)、田中 仁(東北大学 大学院工学研究科)、新谷哲也(首都大学東京都市環境学部)
15:45-16:00	密度成層した貯水池における流動解析	○内館悠太(東北大学工学部建築・社会環境工学科)、梅田信(東北大学 大学院工学研究科土木工学専攻)
16:00-16:15	小川原湖汽水環境調査ー湖口における塩水挙動特性ー	○十文字 雄登(八戸工業大学土木建築工学科)、佐々木幹夫(八戸工業大学)、功刀 智(鉄建建設機)
16:15-16:30	ベトナム中部・クアタイ海岸における侵食域の拡大について	○長谷川卓行(東北大学工学部建築・社会環境工学科)、Dinh Van DUY(東北大学大学院工学研究科)、田中 仁(東北大学大学院工学研究科)、Nguyen Trung Viet(Thuyloi University)
16:30-16:45	三沢海岸2017年地形変動特性	○島下大(八戸工業大学土木建築工学科)、佐々木幹夫(八戸工業大学)

ポスター発表 12:00~12:15

ポスター1	2017年7月秋田豪雨による雄物川の洪水氾濫について	松富英夫(秋田大学)、○今野史子(秋田大学)
ポスター2	青森県鯉ヶ沢町におけるイベント堆積物調査	○石田将貴(秋田大学理工学部)、鎌滝孝信(秋田大学地方創生センター)、内館美紀(秋田大学理工学部)、松富英夫(秋田大学大学院理工学研究科)、岡田里奈(弘前大学理工学部)、鍛冶純輝(弘前大学理工学部)、梅田浩司(弘前大学大学院理工学研究科)
ポスター3	Estimation of S-wave structures in Morioka area by dense microtremor array observations. (稠密微動アレイ観測による盛岡地域のS波速度構造の推定)	○Anupap Wanasawan(Graduate School of Engineering, Iwate University)、Hidekazu Yamamoto、Tsuyoshi Saito(Faculty of Science and Engineering, Iwate University)
ポスター4	岩手県のHi-net観測点で観測された常時微動の地震波干渉法解析による群速度の推定	山本英和、○鈴木舞、齊藤剛(岩手大学)
ポスター5		
ポスター6		
ポスター7		
ポスター8		

<第2会場:>シアター1

平成29年(2018年)1月6日(土)

司会:水田敏彦 先生		
13:00-13:15	1968年十勝沖地震の秋田県における被害に関する文献調査	○水田敏彦(秋田大学地方創生センター)、鐘味洋史(北海道大学(名))
13:15-13:30	1939年男鹿地震の踏査報告の足跡をたどって	○鐘味洋史(北海道大学(名))、水田敏彦(秋田大学地方創生センター)
13:30-13:45	秋田県における大スパン鉄骨造の崩壊時耐力調査	○小幡昭彦(秋田県立大学)、西田哲也(秋田県立大学)
13:45-14:00	底に作用する変動風力の特性に及ぼす建物高さの影響	○畠山智貴(東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻)、佐藤光亮(東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻)、植松康(東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻)
14:00-14:15	部材の劣化と被害の進行過程を考慮した 木造住宅の強風災害リスク評価	○今野大輔(東北大学大学院)、植松康(東北大学大学院)、カワンスキ 江梨(大阪市立大学大学院)
14:15-14:30	積雪寒冷地にある老朽木造住宅の小屋組接合部の耐風性能評価に関する研究	○吉田早智子(東北大学大学院工学研究科)、今野大輔(東北大学大学院工学研究科)、佐藤光亮(東北大学大学院工学研究科)、植松康(東北大学大学院工学研究科)
15:00-18:00	特別講演シンポジウム	
18:30-20:30	交流会(同ホール)	

平成29年(2018年)1月7日(日)

9:00-9:50 地区総会		
司会:大野晋 先生		
10:00-10:15	会津盆地の地震動特性	中村 晋(日本大学工学部)
10:15-10:30	疑似点震源法を用いた折爪断層による地震動の予測	○片岡俊一(弘前大学)、佐々木大輔(弘前大学理工学部)
10:30-10:45	東日本大震災の振動被害に基づく木造建物群被害予測モデルの検討	○佐藤大樹(東北大学大学院工学研究科)、大野晋(災害科学国際研究所)、柴山明寛(災害科学国際研究所)
10:45-11:00	浅部2次元構造探索を目的としたリニアアレイで観測された3成分短周期微動の地震波干渉法解析	山本英和、○荒井貴紀、齊藤剛(岩手大学)
11:00-11:15	アレイ観測された水平動微動の周波数波数解析法によるLove波の位相速度の推定—盛岡市における適用例—	山本英和、○坂口智浩、齊藤剛(岩手大学)
11:15-11:30	2重リニアアレイによる微動探索法の基礎的研究—チェーンアレイ解析と地震波干渉法解析—	山本英和、○萬谷良平、齊藤剛(岩手大学)、大西正純、渡部勉、小池太郎(株式会社ジオンス)
11:30-11:45	岩手県沖プレート沈み込み帯で発生した地震の波形の特徴把握—波動伝播シミュレーションによる検討—	○小菅正裕(弘前大学理工学研究科)
11:45-12:00	仙台市の長周期地震動分布特性と地下構造	○大野晋(東北大)
12:00-12:15	ポスター発表(第一会場にて開催)	
12:15-13:15	昼食	
司会:渡辺一也 先生		
13:15-13:30	平成29年7月秋田豪雨における馬場目川洪水の再現と堤防被災について	○楠木洸太郎(秋田大学理工学部)、渡辺一也(秋田大学理工学研究科)
13:30-13:45	2017年の豪雨災害による人的被害の特徴	○牛山素行(静岡大学防災総合センター)、横幕早季(静岡大学防災総合センター)
13:45-14:00	東北地方の高速道路切土斜面に被害をもたらした降雨パターンの分析	○芳賀奈津美、金鐘官、河井正、風間基樹(東北大学)、長尾和之、高橋卓也(東日本高速道路株式会社)、澤野幸輝(株式会社ネクスコ・エンジニアリング)
14:00-14:15	八戸周辺の切土斜面における表層崩壊のメカニズムについて	○盛健太郎(八戸工業大学大学院)、坂下光(八戸工業大学土木建築工学科)、橋詰豊(八戸工業大学土木建築工学科)、金子賢治(八戸工業大学大学院)
14:15-14:30	八甲田山積雪特性	○水本 涼太(八戸工業大学工学部土木建築工学科)、佐々木幹夫(八戸工業大学)
14:30-14:45	休憩	
司会:柴山明寛 先生		
14:45-15:00	家財の転倒防止器具補助金の利用による予測被害額の減少効果に関する研究—予測被害額に及ぼす影響因子の分析—	○三品 慎一郎(東北大学工学部建築・社会環境工学科)、佐藤 健(東北大学災害科学国際研究所)
15:00-15:15	災害時に利用可能な通信技術を用いた防災教育に関する一考察	○宮鍋慶介(東北大学大学院情報科学研究科)、熊谷裕太(東北大学大学院工学研究科)、新谷直己(東北大学大学院理学研究科)、佐々木隼相(東北大学大学院文学研究科)、長谷川翔(東北大学大学院工学研究科)、久利美和(東北大学大学院災害科学国際研究所)
15:15-15:30	地震災害時における指定避難所への避難者抑制に向けた目標設定に関する研究	○桜井梨那(東北大学大学院工学研究科)、佐藤健(東北大学災害科学国際研究所)
15:30-15:45	Evaluation of the Disaster Mitigation Action Card Game for International Students in Japan	○Ryosuke Kaneko (Graduate School of Engineering, Tohoku University), Muhammad Salman Al Farisi (Graduate School of Engineering, Tohoku University), Shuui Yamada (Graduate School of Arts and Letters, Tohoku University), Miwa Kuri (International Research Institute of Disaster Science (IRiDeS), Tohoku University)
15:45-16:00	小中学校における土砂災害に対する防災教育支援—山形県庄内町—	○村山良之(山形大学大学院教育実践研究科)、八木浩司(山形大学地域教育文化学部)、窪田敏一(国土交通省新庄河川事務所)、緒摺英章(NPO土砂災害防止広報センター)、金英樹(同左)
16:00-16:15	防災教育と社会実装—福島県いわき市沿岸部を事例として	○佐々木隼相(東北大学大学院文学研究科)、山田修司(同)、綿引周(同)、久利美和(東北大学災害科学国際研究所)
16:15-16:30	震災アーカイブの利活用を促進するためのメタデータスキーマについて	○柴山明寛(東北大学災害科学国際研究所)、ホレーセバスチャン(同)、北村美和子(東北大学大学院工学研究科)